

香南市基礎データ

合併状況:平成18年3月に4町1村が合併
人口:32,294人(令和7年11月末現在)
面積:126.46平方キロメートル

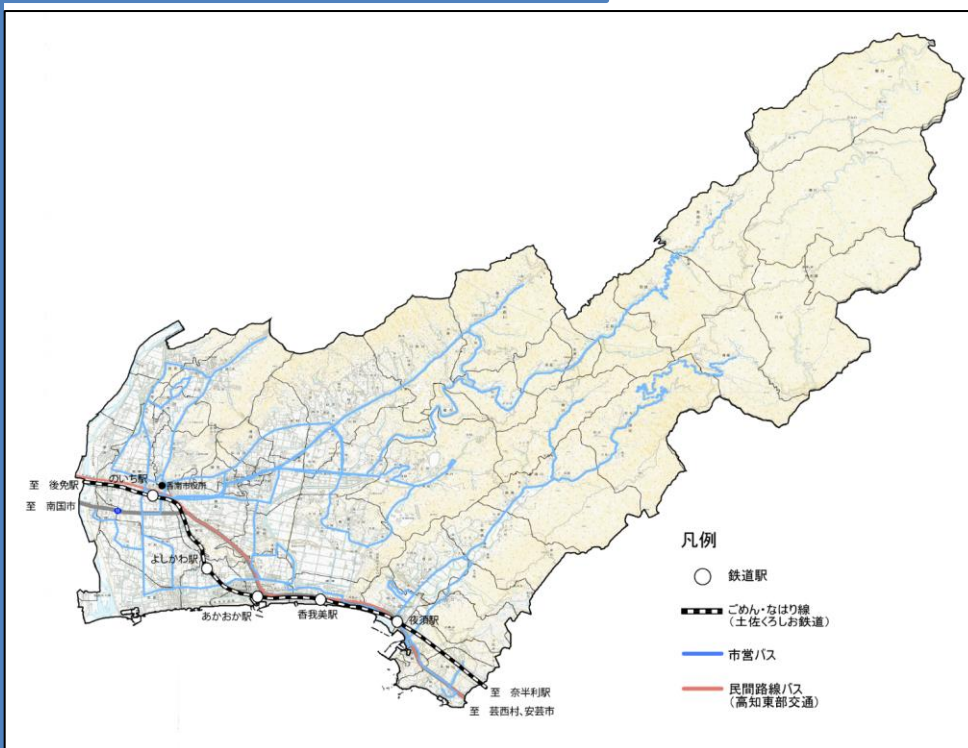
香南市における主な公共交通概要

- 鉄道・軌道
 - ・市内5駅を通過する土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線
- バス(幹線)
 - ・高知市と安芸市を繋ぐ高知東部交通安芸線(フィーダー)
 - ・のいち駅と夜須駅を起終点とした市営バス
 - ・公共交通空白地域を走行する予約式乗合タクシー

地域の交通の目指す姿(事業実施の目的・必要性)

別添1-2参照

香南市の公共交通ネットワーク図



香南市地域公共交通会議

地域内フィーダー系統
事業評価(令和7年度)

協議会の構成員

高知東部交通(株) (有)平和観光 (株)のいちタクシー
 (有)平和ハイヤー (有)野島ハイヤー (社)高知県バス
 協会 土佐くろしお鉄道(株) 住民(利用者)
 高知運輸支局 学識経験者 南国警察署
 土佐国道事務所 高知県 香南市

前年度の事業評価における課題

【路線型】利用者数が少なく目標が達成できなかった
 路線に関しては、要因を調査する必要がある。
 【区域型】目標が未達成の地域においては、周知不足
 や利用方法の分かりにくさがその要因と考えられる。

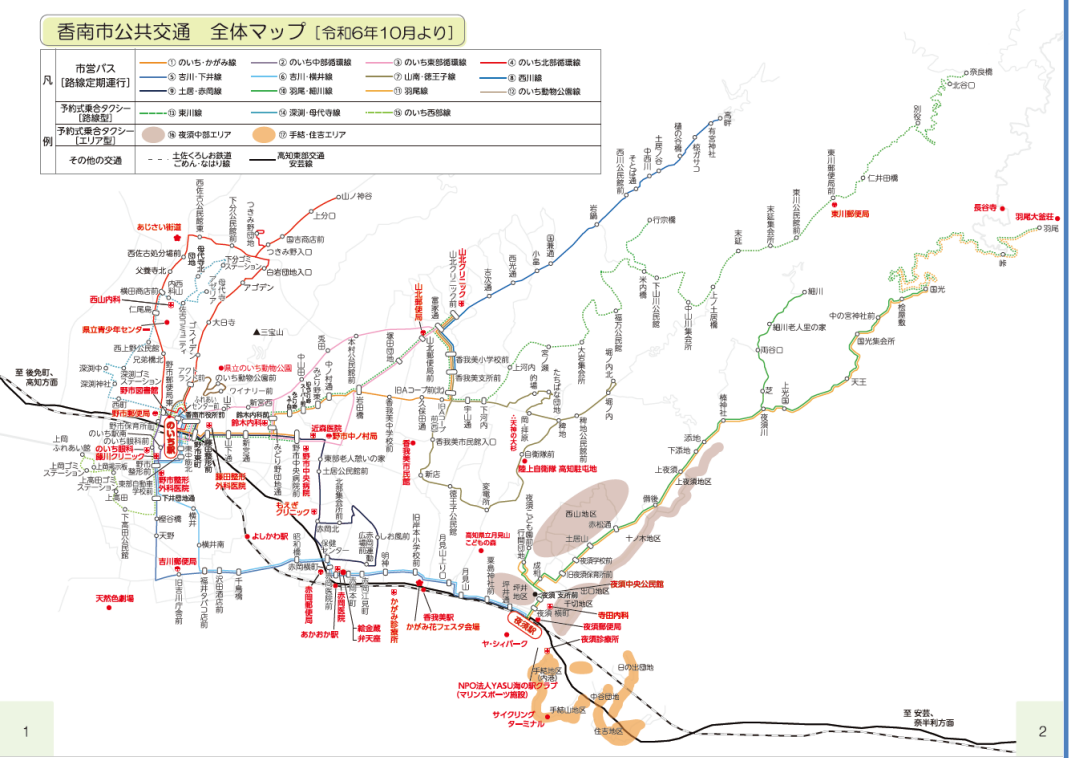
定量的な目標・効果

※前年度の事業評価において見出された課題等を解決するための、
 具体的・定量的な目標とその期待される効果を記載

【路線型】利用者数の少ない要因を調査するため、アンケート等からの確認を行う。合わせて機会を捉えての周知を行う。

【区域型】周知や乗り方教室を行って、利用者の定着を目指していく。

フィーダー系統図



「定量的な目標・効果」達成のための具体的な取組

【路線型】

(2)のいち中部循環線:利用者数の少ない要因の調査が必要であるとの事業評価から、アンケート等による確認を行った。その結果、市営バスの他路線との乗り継ぎ時間が短く、運行が少しでも遅れると乗り継ぎが間に合わないため利用がされていないという実態が確認された。

(3)のいち動物公園線:令和6年10月からの高校生以下等運賃無料化の周知チラシに、当該路線の情報を載せた他、沿線観光施設にHPへのリンクやポスター掲出を依頼し周知を行った。

【区域型】

予約式乗合タクシー(エリア型)の利用方法動画を作成し、当該動画を視聴いただくなど、運行地域の高齢者の集まりでの周知を行った。また、当該動画を香南市公式YouTubeチャンネルにて公開した。

自己評価

事業実施の適切性

- ・市営バスをはじめあらゆる交通手段についての情報を記載した時刻表冊子を作成・改訂する。
⇒計画どおり冊子を改訂し、市営バス車内や市内の公共施設、店舗、病院等に置き、市営バスの周知及び利便性の向上を図った。
- ・各年度において65歳、75歳の年齢に到達される方に、市営バス無料お試し乗車券を配布する。
⇒無料お試し乗車券を配布することで、元気なうちから公共交通に慣れていただくとともに、新たな利用者の掘り起こしを行った。
- ・各地域の高齢者等の集まりにおいて公共交通に関する意見交換会を実施する。
⇒意見交換会において公共交通の利用促進を行うとともに、利用に際しての要望等の聞き取りを行った。
- ・市営バスの詳細な利用状況を把握するため、乗降者数カウントシステムを導入する。
⇒令和6年10月から本格運用を開始し、蓄積されたデータを基に詳細な集計を行い次期再編に向けた検証に活用できている。

「定量的な目標・効果」の達成状況

【路線型】3路線全てにおいて目標を達成している。

【区域型】5路線中4路線において目標を達成したが、(8)手結・住吉線においては目標未達成(目標達成率71%)であった。

今後の事業に向けた改善点

【路線型】

(2)のいち中部循環線:利用者数の少ない要因の1つと思われる市営バスの他路線との乗り継ぎ時間の短さを解消するため、令和8年10月の再編において余裕を持った乗り継ぎとなるよう運行時間の調整を行う。

(3)のいち動物公園線:引き続き機会を捉えて観光路線としての周知を行い、利用者数の増加を図る。

のいち動物公園が無料シャトルバスを運行する日(毎年5/3~5)は、必要性が低下し、かつ、利用者の混乱を招くため運休を検討する。

【区域型】

引き続き運行地域に向けて予約式乗合タクシーの周知を図る。

その他PRポイント